

なり、又之を善導するに就ての御趣意に於かせられては、種々聖慮を煩はし給ふた事を承つて居るのであります。時は明治二十三年國會開設の間際でありまして、政治上の思想の爲に思想界に變動を來さんとして居りました、當時國會が開設せられずして、欽定憲法に關して色々者の違ふ者があつて、第一回の帝國議會の時からして、我國の政治界は種々なる紛雜を極めて居つたのであります。爾來責任内閣といふ問題が今日まで繋がり、又新たに今日はデモクラシーの思想が入りまして、我が國民道德の根柢をも動搖せしむるかの如き觀を呈するに至つて居るのであります。當時教育勅語の煥發無かりせば、今日の日本の思想界はこの有様ではなくして、數段の歐化主義に流れて今頃はどのやうな事になつて居るか分らなかつたのであります。この勅語煥發の爲にそれ／＼反省を致して、漸く先づ思想の安定に向つたのであります。又之を指針として我國の學校教育は指導せられて來て、教育の効果を擧げた事でありませぬ。その結果として日清日露の戰役にも勝利を占め、又世界文化の中に相當なる地歩を占むるに至つた事は、その本に戻つて考へますれば教育勅語の力大なりと言はなければならぬのであります。先帝の下し給ひし詔勅は多々あります、軍人への勅諭、又明治維新當時の五箇條の御誓文、憲法發布の詔、その他成申詔書等多々有力な詔がありまして、孰れ／＼かはありませぬが、最も一般的に國民の間に効果を顯して居るのはこの教育勅語であらうと思ふのであります。明治天皇の神宮鎮座の式典を明日に迎へた今日、教育勅語の煥發三十年の紀念を昨日に送つた今日、『教育勅語と思想問題』の講題の下に卑見を開陳する機會を得ましたことは、私の洵に光榮とし欣幸とする所でありませぬ。

この勅語が左様に多大な効果を我が文明に現して居る事は、今更申すまでもありませんが、但しこの勅語の解釋及び應用に於て一點の遺憾無く今日まで行はれて居つたか否かと申しますと、私はその解釋にも誤りがあり、應用にも缺けたる所がありはせぬか、この記念會を迎へても唯形式に「有難かつた／＼」といふ言を交換するだけ